

家庭学習がんばっています

今年度、久世中学校では家庭学習の充実を目指して様々な取組を行っています。

帰りの会では、今日の宿題を確認して、家で宿題をする時間をデイリーライフに記入します。帰宅後の自分自身の行動をきちんと管理して時間を有効に使い、宿題を確実にこなしましょう。次の日の朝の会で前日の家庭学習時間を記録しています。記録を始めた4月15日(水)からゴールデンウィーク直前の27日(月)までの約2週間で次の人たちが30時間を超えてがんばっていました。紹介します。

1A	浅雄 梨々華さん	1C	楢木 陽菜さん	2A	浅雄 咲之介さん
2A	森 知範さん	2B	庄司 慎一朗さん	2C	宮川 愛菜さん
3A	汀 修太朗さん	3A	横山 貴一さん	3B	庄司 充希さん
3D	岡田 優衣さん				

来週には中間テストがあります。テストに向けた部活動の停止期間だけでなく、普段からコツコツと努力を続け、家庭学習に取り組む習慣を身につけましょう。

自主学習ノートを活用しよう

久世中学校では家庭学習の時間のめやすを1年生80分、2年生100分、3年生120分としています。中学校の宿題だけではこの時間をクリアするのは難しいことがあります。そこで自主学習ノートを活用してみましょう。内容については特に指定はありません。その日の授業内容についてまとめたり、興味のあることを調べたりするなど、自分自身にとって必要だと思うことに取り組んでみましょう。与えられたものをこなすだけでなく、自ら進んで行うことで力が大きく向上します。また何をすればいいかわからない人のために、各学年のろうかに国数英のプリントを多数準備していますので、自分で選んで取り組み自主学習ノートに貼って提出してみましょう。下はとてもうまくまとめてあるものです。参考にしてみてください。

このノートは「(わらい) 世界の人口の現状を遡る。」というテーマで、2020年5月11日の授業内容に基づいて作成されています。内容は以下の通りです。

- 世界の人口**
 - 約77億人
 - 人口の増え方
 - 1位 中国 約14億2700万人
 - 2位 インド 約13億2400万人 (急激な増)
 - 3位 アメリカ 約3億2700万人
 - 10位 日本 約1億2700万人
- 人口問題**
 - 世界で急増
 - 人口爆発(急激な人口増)
 - 問題点: 土地の問題、病院、学校の不足、食料不足(不足、少子化)
 - 対策: 水道・電気・衛生施設をより広げること
 - 元々の原因
 - 少子化の減少 → 出生率と死亡率の低下
 - 対策: 子育て支援、産科の設備の確保
- 高齢化**
 - 高齢化 → 高齢者が多くなること
 - 若年化 → 若者が多くなること
 - 自由化が増えている
- まとめ**
 - 世界の人口は増えつつあるが、反対に先進国では少子高齢化などの課題がある。
 - 発展途上国では人口爆発があり、少子化は進んでいない。
- 振り返り**
 - 先進国では医療が発達しているため、高齢者が生き生きと暮らしている。高齢化が進んでいることが分かった。

このノートは「(わらい) 電気分解についての復習」というテーマで、科学の授業内容に基づいて作成されています。内容は以下の通りです。

- 実験**
 - 塩化銅 (CuCl₂) を分解する
 - 電流を流して物質を分解することを(電気分解)という。
 - 電圧を6Vに設定する
 - 気体の発生を調べる場合は電極に気体が出る。
 - 必ず電流は流れてはいる。
- 装置図**
 - 陽極(+) / 陰極(-)
 - 電圧計 (6V)
 - 炭素棒 (電極)
- 結果と考察**
 - 陽極の変化
 - 電気が流すと泡が発生
 - 泡は酸素 (O₂)
 - 陰極の変化
 - 炭素棒の代わりに銅板を渡した場合は銅が析出
 - 銅 (Cu)
- 今日の反応をまとめてみる**
 - 陽極: 2Cl⁻ → Cl₂ ↑ + 2e⁻
 - 陰極: Cu²⁺ + 2e⁻ → Cu ↓
- 化学式**
 - 塩化銅: (CuCl₂)
 - 銅: (Cu)
 - 塩素: (Cl₂)
- 振り返り**
 - 実験をしてから復習することで結果を復習することができた。
 - 炭素棒の別の実験もやりたかった。